教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	ソフトウェア技術	2	2	情報システム科

科目の概要	コンピュータを利用し、活用するために必要となるソフトウェア、オペレーティングシステムやセキュリティに関する知識や技術を習得し、活用する能力と態度を育てる。		
学習目標	オペレーティングシステムの機能と役割について理解し、オペレーティングシステムのインストールおよび基礎的な運用と管理が行える。ソフトウェアパッケージの基礎的な利用を行うことができ、情報に関する基本的な法規の目的と概要について理解する。		
教科書	ソフトウェア技術（実教出版）		
副教材等			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	ソフトウェアとハードウェアの役割を理解し、OS がどのような働きをしているか考察できる。コンピュータシステムを安全に運用するために必要な処理を判断し、実践的に対応できる能力を身につけている。	さまざまなソフトウェアの働きを理解できている。また、OS の目的を理解し、コンピュータシステムを運用していくうえで必要な知識を身につけているか。	コンピュータシステムに興味をもち、OS の機能を理解しようとする意欲があり、ハードウェアを含めたコンピュータ全体について理解し、使用する態度が身についている。
評価の方法	・年間５回の定期考査 ・授業への取り組み状況（積極性、発問に対し正しく答えられるか） ・提出物、ノートの記述が適切であるか。		
担当者より（注意事項等）	・上記の評価の観点、評価の方法により総合的に成績評価を行います。 ・教科書の知識を身につけるだけではなく、ソフトウェアを操作し、コンピュータシステムを運用、管理する能力を身につけてください。		

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
ソフトウェアの重要性	○									
ソフトウェアの分類	○	○								
コンピュータシステムの処理形態		○	○	○	○					
ＯＳの概要					○					
ＯＳの機能					○	○	○	○		
インストールと環境整備									○	○